

令和3年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.	12-	6	
事業名	防災・安全交付金事業（通常分）	会計 一般	款 8	項 2	目 3
政策	9 持続可能な町の形をつくるために	課名	建設課		
施策	9-2 道路の整備・管理	係名	土木係		

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	住民（歩行者、ドライバー）、通過、来訪者	目的（対象がどのような状態になっているか）	利用者が安全に通行が出来る道路環境の整備、維持を行う。
事業内容		国の防災・安全交付金を活用し、主要幹線道路等の舗装補修等を行う。		

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名		令和3年度	令和4年度	令和5年度	単位	目標方向	令和7年度（目標）
	1							
	2							
	3							
	4							
	5							
			令和2年度（決算）	令和3年度（決算）	令和4年度（予算）			
全体事業費（千円）A+B			44,673	108,396	58,486			
財源 内訳	直接事業費A		41,241	104,964	53,800			
	うち一般財源		21,968	54,971	2,700			
人件費（千円）B			3,432	3,432	4,686			
内訳	一般職員（人・千円）		0.52	3432	0.52	3432	0.71	4686
	臨時職員（人・千円）		0	0	0	0	0	0

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A達成できた
		町関与の必要性	A町が担うべき	効率性	対象者の適切性	A対象者は適正である
					コストの削減	A削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業内容の現状が最良でこのまま継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①R3年度の改善計画	国の交付金を活用しながら、事業の進捗を図っていく。	③取組の課題	国からの交付金の配分により、工事の進捗に影響がある。
②R3年度に実施した取り組み	町内の老朽化が著しい2路線の大規模改修を行いました。	④今後の改善計画	交付金を活用し、計画的に工事の進捗を図る。